

# 競 技 注 意 事 項

## 1. 競技規則について

本大会は、2019年度日本陸上競技規則並びに、本大会要項等を適用する。

## 2. 競技者招集について

- (1) 招集場所は、100mスタート地点後方に設ける。
- (2) 所定の時間に遅れないようにし、点呼は必ず本人が受けること。招集に遅れた者は棄権と見なし、出場を認めない。
- (3) 各種目の招集時間は、競技開始の時刻を基準として下記の通りとする。

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック種目	競技開始30分前	競技開始20分前
フィールド種目	競技開始40分前	競技開始30分前

但し、次の種目については以下の通りとする。

中学男女、一高男100m		中学男1500m		中学男女400mR	
組	完了時間	組	完了時間	組	完了時間
1～8	20分前	1～4	20分前	1～6	20分前
9～16	10分前	5～8	0分前	7～12	10分前
17～24	0分前	9～12	20分後	13～	0分前
25～	10分後				

### (4) 招集の方法

- ①招集開始時刻に、招集場所で競技者係の点呼を受ける。その後は、その場を離れず係員の指示に従う。  
又、トラック種目のみ腰ナンバーカードを受け取る。
- ②携帯電話など、競技規則第144条3(b)に関わる機器は、競技場内に持ち込むことは出来ない。
- ③招集場所から本競技場への入場は全て係員の指示に従う。

## 3. ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは、主催者が2枚配布する。(胸・背)
- (2) ナンバーカードはそのままの大きさと胸と背部に確実に固定する。(跳躍競技については、胸または背部どちらかでよい)
- (3) トラック種目に出場する競技者は、腰ナンバーカードをパンツ上部(右側)やや後ろにつける。リレー競技の場合は、アンカーだけが腰ナンバーカードを使用する。
- (4) ナンバーカードは回収しない。

## 4. 競技方法について

### (1) トラック種目

- ①トラック競技の計時は、全て写真判定装置を使用する。
- ②走路順については、プログラム記載順とし欠場者が出た場合は、そのレーンは空けて競技を行う。
- ③短距離走では、競技者の安全の為フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走る。
- ④不正スタートについては、中学生は東京都中体連陸上競技専門部の申し合わせ事項に従って行う。  
一般・高校については、不正スタート1回で失格とする。(日本陸連競技規則第162条-6～10適用)
- ⑤小学生のスタートについて  
スタート合図は日本語で行い、同一人が2回不正出発した場合のみ失格とする。又、小学生のスタートは、クラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。
- ⑥長距離種目について  
出場人数によっては、安全確保の為グループスタートを採用する。

⑦リレー競技について

○リレーオーダー用紙は2部作成し、招集完了1時間30分前までに招集所に提出すること。

(オーダー用紙は、競技者係に備えてある。)

○リレーに出場出来る選手は、各リレー種目にエントリーしている選手のみとする。但し、一般・高校の部のリレーについては、日本陸上競技連盟規則を適用する。

○リレーオーダー用紙の監督署名には、必ず所属チームの監督者のサインを記入する。

(2) フィールド種目

①フィールド種目における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。

②走幅跳、砲丸投の試技は、一人3回とする。

③走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方は次の通りとする。但し、諸条件(悪天候)などにより審判長の判断で高さを変更することもある。

区 分	練習時	最初の 高さ	バーの上げ方
一般・高校男子	1m55	1m60	1m65-70-75-80-85-90-以降3cm
中学男子	1m30	1m35	1m40-45-50-55-60-65-以降3cm
一般・高校女子	1m25	1m30	1m35-40-45-50-55-以降3cm
中学女子	1m10	1m15	1m20-25-30-35-40-45-以降3cm
棒高跳 (男子)	2m00	2m00	2m20-40-60-80-3m00-以降10cm
棒高跳 (女子)	1m80	1m80	1m90-2m00-10-20-30-すべて10cm

5. その他

(1) 競技場内における貴重品の管理は、各自の責任において行う。

(2) 競技時の服装、競技用靴、ナンバーカードについては、競技規則第143条による。スパイクのピンの長さは9mm以内(走高跳は12mm以内)とする。それらのスパイクは先端近くで少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合するようにつくられていなければならない。

(3) 競技者の変更は、一切認めない。

(4) 競技中に発生した傷害、疾病については、応急処置のみ本部で行うが、以後の処置は各自で行う。

(5) グラウンド内での飲食、喫煙などは禁止する。

(6) 瓶、カン、ペットボトル類の持ち込みは禁止する。(持参した場合は、各自で必ず持ち帰る)

(7) ゴミ類は必ず各自で持ち帰る。又、競技場周辺や地域にも捨てていくことはしない。

(8) フィールド内の芝生は、使用禁止となっているので決して入らない。

(9) 100mスタート後方の駐車場(第4駐車場)については大会運営関係者のみの駐車とする。

(10) 本部前は通行禁止とする。又、セフティーコーンなどの設置場所にも絶対入らない。

(11) 最寄りの駅より(南大沢駅)より競技場の行き来については、住宅内を通らず首都大学沿いから柳沢公園の交差点までいき、上柚木公園までお越してください。大会などへの行き来において、参加者によるマナーがとて  
も悪く、地域住民の方々へ大変ご迷惑・ご心配をお掛けしています。陸上競技を愛する人間として、マナー・  
モラルの点で人様にご心配を・ご迷惑を掛けないようにしてください。

**記録証、賞状の配布について**

○競技者全員に記録証を配布する。記録証は大会終了後、記録室入り口の廊下壁面に参加団体毎の封筒に用意してあるので、役員に声を掛け受け取る。

○各種目総合順位で、上位記録8位までに入賞した競技者には、賞状を授与する。

賞状の配布方法は、記録証同様大会とする。尚、大会新記録を樹立した競技者は放送で呼び出しをするので、速やかに本部まで来ること。その後、本部前で授与式を行う。